

シルバー連合会

あきた

No.88

2026.1

SILVER FEDERATION AKITA

高齢者活躍人材確保育成事業 技能講習スナップ



剪定講習(大仙市)



チェーンソー講習(由利本荘市)



介護送迎運転講習(秋田市)



パソコン講習(湯沢市)

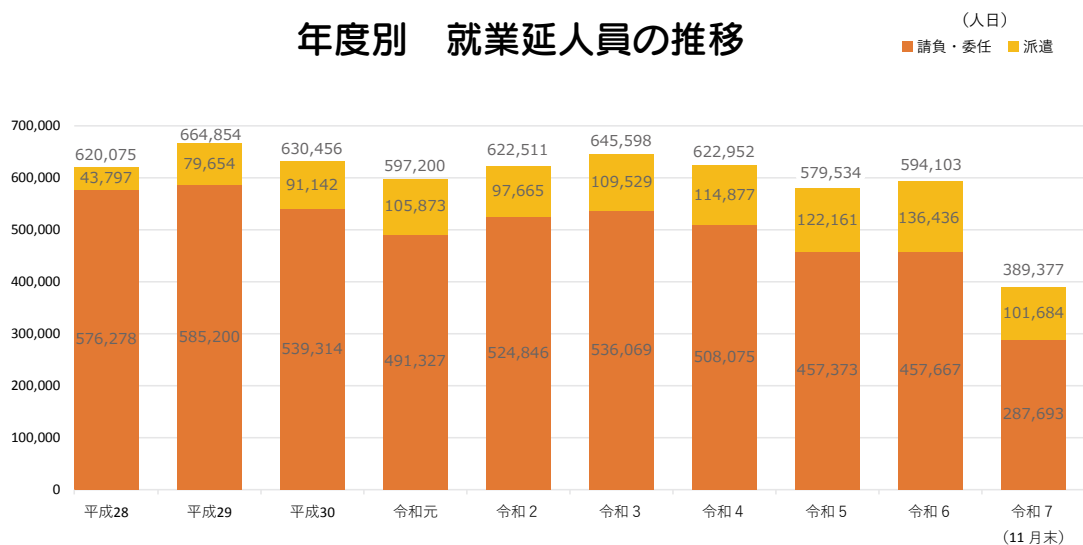
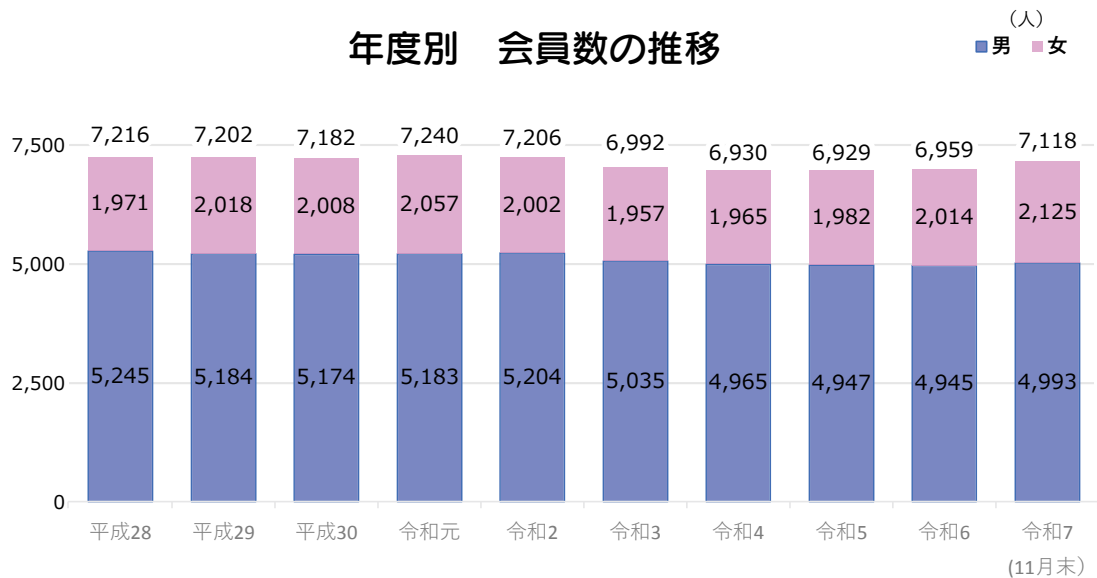


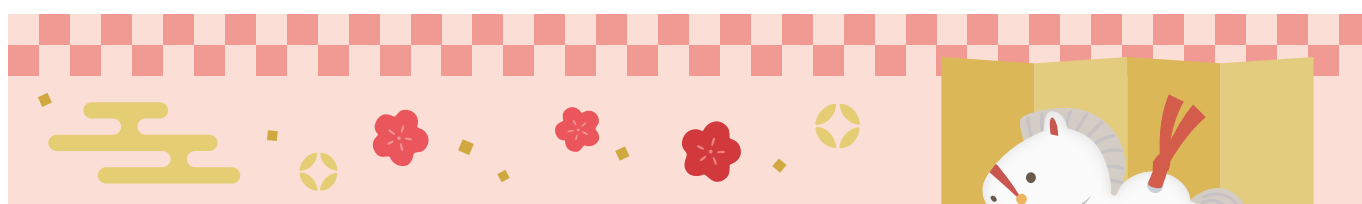
豊かな高齢社会を目指して

公益社団法人 秋田県シルバー人材センター連合会

目 次

| | |
|-----------------------------------|-------|
| ●年度別会員数および就業延人員の推移 | 2 |
| ●新年あいさつ | 3～4 |
| ●令和7年度 理事長・事務局長合同研修 | 5 |
| ●第2回 理事長(会長)・事務局長合同会議 | 6 |
| ●令和7年度 東北シ連協職員研修会 | 7 |
| ●東北シ連協 理事長等役員・事務局長合同研修会 | 8 |
| ●令和7年度 女性会員拡大対策検討委員会 | 9 |
| ●シルバーフェアを開催 | 10～11 |
| ●令和7年度高齢者活躍人材確保育成事業実績一覧(令和7年12月末) | 12 |
| ●第21回シルバー人材センター全国女性代表者会議 | 13 |
| ●シルボンヌinみやぎ 全国大会2025 | 14 |
| ●熊出沒に向けた対応について | 15 |
| ●事務局業務日誌・編集後記 | 16 |





新年あいさつ

(公社)秋田県シルバー人材センター連合会

会長 小松 賞

令和8年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当連合会の運営及び諸活動につきまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年早々より令和の米騒動が起こり、価格高騰により政府備蓄米が放出されましたが、実際市場に出回ったのは僅か、どこかに滞っており、価格も安定せず、国民の心配は未だ続いております。

毎年続く猛暑により、各方面に甚大な被害を与えているなか、全国的にクマが出没し、これまでにない件数が記録され、多くの方々が尊い命を奪われました。クマの出没は今後続くことが予想され、私どもシルバーの事業に少なからず影響するのでないか懸念しております。

また、アメリカのトランプ大統領による世界各国向けの相互関税が発表され、貿易戦争が勃発、世界経済に影響を与え、私たち個人の暮らしも脅かされております。

災害では大船渡市の山林火災や大分市の大規模火災で建物が甚大な被害を受け、暗い出来事が続きました。

しかし、4月には大阪関西万博が開催され、大盛況で幕を閉じ、10月にはメジャーリーグのワールドシリーズで日本選手の大活躍によりドジャースが優勝するなど、日本全国が喜びに沸きました。

そして、政界に目を向ければ、日本初の女性首相に高市早苗総裁が第104代内閣総理大臣に任命され、内閣制度140年の歴史の中で初の女性総理が誕生し、今後の国政に大きな期待が寄せられております。

さて、我が県は、特に人口減少と少子高齢化が進む中で、シルバー人材センターは、地域社会へより良いサービス提供に努めてきましたが、本年も引き続き事業を展開して参ります。

今年は丙午の年、60年に一度巡ってくる稀有な年で、今年は勢いとエネルギーに満ちて行動力が高まり、活動的になる1年であると言われておりますので、丙午年にあやかり、次の課題の強化を図って参ります。

1つには、地域に信頼され、活動を続けていくためには、会員拡大による組織率の向上は必須事

項であり、県内の高齢者がシルバー事業に積極的に参加できるよう努め、特に我が県においては、女性会員割合が全国平均と比較して極めて低い状況にあることから、女性会員拡大に向けた取り組みの強化を図られますよう、各センターにお願いいたします。

2つには、企業の労働力確保手段の多様化や、会員の就業ニーズの多様化を背景に、派遣事業の拡大傾向が見込まれることから、更なる事業拡大に取り組み、全県を網羅した派遣事業実施体制の構築を図って参ります。

他にも強化する課題は山積しており、いずれも各センターにお願いいたしますが、国の様々な制度の改正や、法律の施行に速やかに対応できますよう、役職員一体となり資質向上に努め、法の遵守を堅持し、業務に努めていただきますようお願い申し上げます。

また、当連合会の運営につきまして、本年も変わらぬ特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、令和8年が各シルバー人材センター及び皆様にとって実り多き年となりますよう、心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和7年度 理事長・事務局長合同研修

令和7年11月13日に秋田市の「パーティーギャラリーイヤタカ」を会場に、「令和7年度理事長（会長）・事務局長合同研修会」が開催されました。

研修内容は、大きな社会問題となっているハラスメント対策について、秋田労働局雇用環境均等室雇用環境改善・均等推進指導官の大友夕子氏より「職場におけるハラスメント対策」と題して講演していただきました。

講演内容は、①パワーハラスメント、②セクシュアルハラスメント、③妊娠・出産、育児休業等ハラスメント、にかかる法制度の仕組みや事業主が講ずべき措置等について詳細な説明がなされたほか、今後、対策義務が盛り込まれることが想定される④就活ハラスメント、⑤カスタマーハラスメントについての説明もありました。

ハラスメント行為は、相手の人権を軽視することに起因するものであり、職場の内外を問わず、絶対に許されない行為であることを県内のシルバー人材センター事業に関わるすべての人が強く再認識することが必要であります。

また、ハラスメント行為は、当事者のみならず、職員の少ない我々の組織にとっては、職場秩序はもとより、職場そのものの崩壊につながりかねない極めて悪質で危険な行為であることを認識しないといけません。

悪気の有無にかかわらず、人を傷つけるような言動は厳に慎むことを改めて認識したところであります。

続いて、NRI社会情報システム株式会社営業部の望月良輔氏より、「全国的女性会員拡大の取組事例」と題して講演をいただきました。

会員拡大、とりわけ女性会員拡大については、全国のシルバー人材センターが一丸となって取り組んでおりますが、秋田県においては、会員の下げ止まり傾向は見られるものの、女性会員割合は依然として全国最低レベルにとどまっております。

講師は、東北のシルバー人材センターを担当しており、東北各地の取り組み状況を熟知しているほか、全国の好事例も把握しており、講演内容は非常に具体的でわかりやすい内容でした。

これからのシルバー人材センターは、従来からの手法の踏襲や受け身の姿勢だけでは、会員数も事業量も先細りとなり地域の信頼に応えることが難しくなっていくだろうと思います。

今回の講演では、①積極的に取り組まないと成果が上がらない、②地域にあった創意工夫が必要であることを改めて認識させられた内容でした。

第2回 理事長(会長)・事務局長合同会議

令和7年11月14日に秋田市のパーティーギャラリーイヤタカにおいて、「令和7年度第2回理事長(会長)・事務局長合同会議」が開催されました。

会長あいさつの後、連合会の事務局長より、①都道府県連合事務局長会議の伝達、②上半期の事業実施状況と課題、③会員拡大計画の進捗状況、④安全・適正就業についての説明がありました。

都道府県事務局長会議では、会員拡大の取り組みの強化、重篤事故防止の徹底及び飛び石事故の防止、契約方法の見直しへの適正な対応、周知・広報活動の強化が指示された旨の伝達がありました。

また、上半期の事業実施状況については、会員は前年より増加で推移していることや、派遣事業は順調に推移していること、事業評価に当たっては、金額でなく就業延人数で判断してほしいことが具体的な数値の説明とともに指示されました。

今年度を始期とする会員拡大計画については、計画倒れにならないよう、計画の進捗状況の確認と課題克服に向けて、連合会の事務局長が各センターを訪問し、検討した内容が報告されました。

安全・適正就業については、重篤事故防止に向けて徹底して取り組むことと、飛び石事故防止に向けた対策の強化が指示されました。また、従来は、安全大会の開催年には、安全講習会を開催しないこととしておりましたが、飛び石事故の増加傾向が収まらないことから8年度についても実施する方向で検討する旨の説明がありました。

事務局長の説明の後に、会員が増加しているセンターの取り組み状況について報告があり、大仙市の伊藤事務局長、湯沢市の阿部事務局長より、それぞれのセンターの取り組みの詳細について説明がありました。

両センターとも、継続的な取り組みに加え、会員のニーズに応じた柔軟な対策等を講じており、これらの息の長い取り組みが会員増につながっているものと思われ、県内の他センターの参考事例として活用していただきたいと思います。

その後、福島県喜多方市で開催された「全国女性代表者会議」に出席した方を代表し、横手市の寺田事務局長より報告をいただきました。今、秋田県の最重要課題である、女性会員拡大に向けて参考にしていきたいと思います。

また、連合会の事務局次長より、「高齢者活躍人材確保育成事業」の取り組み状況について説明があり、目標値が大幅に上がったことから、センターとの一層の連携強化を図りたいとの説明がありました。

前日の研修からの連続の会議で疲れた方も多いと思いますが、他センターの取り組みや、連合会方針等が再確認された有意義な会議となりました。

令和7年度 東北シ連協職員研修会報告

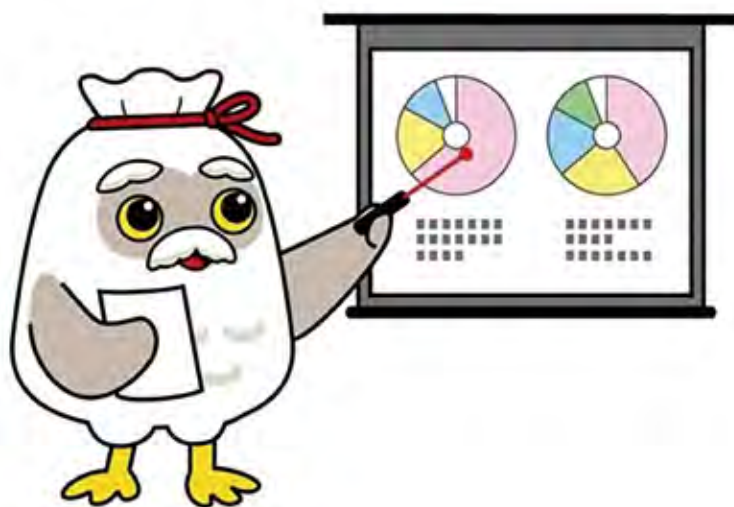
東北シルバー人材センター連絡協議会の令和7年度職員研修会が、9月9日（火）福島市の「ホテル福島グリーンパレス」を会場に開催されました。研修会では村山公認会計士事務所の公認会計士・税理士である村山秀幸氏より「改正公益認定法」～改正ガイドライン・会計基準の重要ポイントと題して講演が行われました。

令和7年4月1日以降の開始事業年度から適用される会計基準ですが、令和10年3月31日までの開始事業年度までは、現行会計基準の適用が認められていることや、外部理事・外部監事の設置、収支相償基準が過去4年間の欠損額を通算し、当期を含めた5年間の剰余で判定することなどが改正点として報告されました。

続いて全シ協企画管理部長である永野靖氏より「経営力向上研修」のススメ～シルバー人材センター発展のために～と題して講演が行われました。

講演では人口構造の変化から東北6県のシルバー人材センターの現状を分析した内容が話されました。全体的に新型コロナウイルスによる会員減少から回復傾向にあるものの、新規会員の年齢の上昇により、高齢会員でも長く従事できる仕事や居場所の整備が不可欠であると述べていました。そのためには従来の運営から経営の視点で課題解決に取り組むことが求められており、経営力向上研修では先進地視察やパネルディスカッションを通じて、共通の認識のもと、一貫した目的・目標・手段を立てる力を養うことが出来ると話していました。

研修会終了後は参加者による情報交換会を行い、各センターの状況や運営について積極的な議論が交わされ、盛会裏に終わりました。



東北シ連協 理事長等役員・事務局長合同研修会

令和7年10月6日に青森市のホテル青森を会場に、東北シルバー人材センター連絡協議会主催の「理事長等役員・事務局長合同研修会」が開催されたので、概要を報告します。

研修は、東北シ連協斎藤武弘会長のあいさつに続き、稲垣青森労働局職業安定部長、大山青森県こども家庭部次長の祝辞の後に、青森公立大学経営経済学部の大矢奈美教授が「高齢者雇用の『いま』と展望」と題して講演がありました。講演では、以下の4点を中心に、実際のデータを基に示唆の多い内容の講演でした。

- 1 高齢者就業の現状：「雇用」の観点から
 - ①高齢者に対する労働需要
 - ②高齢者の労働供給
- 2 高齢者就業が労働市場に与える影響
 - ①中小企業への影響
 - ②労働力不足分野・地域を支えている可能性
- 3 高齢就業者に対する考え方
- 4 東北地方において高齢就業者が担うもの
 - ①地域をまたいだ労働移動の状況
 - ②労働力不足対策として外国人労働者に期待できるか
 - ③生涯現役社会のために：人への投資

続いて、全シ協の土田専務理事より「シルバー人材センターの現状と課題」と題して講演がありました。

講演内容は、シルバー人材センターが機能を十分に果たして地域に信頼される組織として活動していくためには、会員拡大が必須であるものの、会員数の下げ止まりが見られない状況等について、詳細なデータを基にした説明がありました。また、講演では全国のシルバー人材センターが抱える課題解決に向けた具体的な手法や考え方等についても触れられており、今後、我々が取り組まなければならない安定した組織体制の構築に非常に参考となることの多い内容でした。

今回の研修には、250名近くの方が参加されており、秋田県からも35名の方に参加していただきました。

今後は、参加された皆さんはもとより、県内の役職員の方々との連携を一層強化し、実効ある組織体制づくりに努めてまいりたいと思います。

令和7年度 女性会員拡大対策検討委員会

令和7年11月12日（水）、秋田市山王の山王プレスビル2F会議室を会場に、令和7年度女性会員拡大対策検討委員会を開催しました。

全国的に会員数の減少傾向が続く中、女性会員は増加傾向が見られること、また、秋田県が、女性会員の割合が低いことなどから、女性会員を拡大することが会員拡大の有効な手段となると考え、連合会の専門部会である、「基盤強化対策部会」のワーキンググループとして、本委員会は今年度から設置されました。委員については、女性委員会や女性部会を設置しているセンターの女性職員等に委嘱しました。

委員会の冒頭、事務局からは、委員会設置の経緯を説明する他、女性は男性に比べて、就業を強く希望しない傾向が見られることから、シルバー人材センターに入会してもらうためには、就業以外のメニュー、例えば、講習会やサークル活動などを提供する必要がある点について問題提起しました。その後、各委員から、センターの取り組みについて発表してもらいましたが、趣味の講座については積極的に参加するものの、就業を全面に出した入会説明の話題になると消極的になるとの話題が多々見られました。

また、各センターが実施している講習会の内容は多種にわたっており、それぞれの委員の興味が高く、今後は、他センター実施の講習会の見学などを積極的に行いたいとの声もありました。

今後は、各委員の所属センターの取り組み検証を通じて、「基盤強化対策部会」に提言が出来るように活動したいと思っています。

◇女性会員対策検討委員会 委員一覧 ※順番は全シ協コード順

| 所属 | 役職 | 氏名 |
|----------------|------------------|--------|
| (公社) 能代市 S C | 主事 | 山田 法子 |
| (公社) 横手市 S C | 常務理事兼事務局長 | 寺田 真紀子 |
| (公社) 大館市 S C | センター理事（女性委員会委員長） | 和田 多香子 |
| (公社) 由利本荘市 S C | 常務理事兼事務局長 | 小園 智子 |
| (公社) 湯沢市 S C | 事務局次長 | 佐藤 明美 |
| (公社) 大仙市 S C | 事務局次長 | 佐藤 昌子 |
| (一社) 北秋田地域 S C | 総務課長 | 簾内 真由美 |
| 連合会 | 総務課長 | 佐藤 美香 |
| 連合会 | 総務係長 | 茂木 千賀子 |

シルバーフェアを開催

10月22日（水）大仙市大曲交流センターにおいて「大曲仙北地区シルバーフェア」、10月28日（火）ナイスアリーナにおいて「由利本荘市・にかほ市シルバーフェア」を開催しました。

昨年度は湯沢市で県南地区の6つのセンターが合同で開催しましたが、湯沢市から遠方の方は来ていないのではという反省があり、今年度は、連合会が主催者で「大曲仙北地区シルバーフェア」は3つのシルバー人材センター（大仙市、仙北市、美郷町）が共催、「由利本荘市・にかほ市シルバーフェア」は由利本荘市・にかほ市シルバー人材センターが共催で、地域の範囲を狭めたかたちで開催することにしました。

★大曲仙北地区シルバーフェア

当日は朝からあいにくの雨で、来場者が少ないのではないかと心配でしたが、開始時間の午前10時前に数人の来場者の姿が見られ、時間が経つごとに来場者は増え、最終的には196人の入場者がありました。

バザーは、会員の皆さんに家庭で不要となったものを提供していただき、それを安価に販売しました。昨年湯沢市のフェアでも人気がありましたが、事前の実行委員会では出品を募っても反応が悪いとの話がありました。どのくらい集まるだろうかと不安もありましたが、開催日が近づくにつれ、出品物がどんどん集まり、会場に全部並べることができるだろうかと逆の不安を持つような嬉しい状況となりました。



会員実演コーナーでは、「障子・網戸張替え」、「包丁研ぎ」「筆耕」を行いました。会員が「障子張り」を行う手際よい仕事ぶりを、来場された方が質問を交えながら興味深そうに見学していました。「包丁研ぎ」は希望される方が自宅の包丁を持ち込み、会員が実際に包丁を研ぐ場面を来場された方に見学してもらうというコーナーですが、無料で行ったため、包丁を持ち込まれた方が「本当に無料でいいの」と喜んでいました。また、飛び入りで湯沢市センターの「リサイクル盆栽」も追加でコーナーを設置しました。

作品展には、会員から写真、書、陶芸、手芸など多数の作品が寄せられ、来場された方が素人とは思えない見事な作品を感心しながら鑑賞していました。

講座は「フラワーアレンジメント講座」、「ポーセラーツ講座」「振り込め詐欺被害防止講座」、「定年後の生活設計について」の4つの講座を計画し、事前申込みを受け付けました。実際に受講された方々からは楽しかった、受けてよかったという好評価の声が聞かれました。

★由利本荘市・にかほ市シルバーフェア



こちら朝から強めの雨が降るあいにくの天気でどうなることかと不安でしたが、当日はフェアを目的に入場された方以外にも、ナイスアリーナの体育館やトレーニングルームなどいろいろな施設を利用する目的で来館された方が「何をやっているんだろう」と見に来られた方もフェアの会場に入場していただき、結果的には257人の入場者となりました。

こちらのフェアは、会員の作品展で予想をはるかに上回る出品があり、広めの会場でしたのでスペースは確保できたものの、展示品を置く机やパネルが足りなくなるような状況となりました。入場者には、作品の見事な出来栄えに感心しながら鑑賞していただきました。隣のコーナーでバザーの出品物を販売していたため、手芸作品を見ていた入場者の方から「これは売ってくれないの？」と声を掛けられたりしました。

会場には農産物直売コーナーも設けましたが、能代市センターで生産した「白神ねぎ」や会員が生産した農産物、センターに仕事をお願いしている事業所のお花など多数集まり、市価より安価ということで、入場者の方は、まずは最初に農産物を買ってから他のコーナーに・・・、という流れが多かったです。

他に、会員実演コーナーで「障子・網戸張替え」、講座は「最近の消費者トラブルについて」「フラワーアレンジメント講座」「パステルアート講座」を行いました。いずれも好評でした。

どちらの地区のフェアも、こうした合同での開催は初の試みでしたが、想定以上の入場者数があり地域の皆様にシルバー人材センターのPRができたと思っています。10時～14時という時間で開催しましたが、バザーや農産物は早い段階でほぼ売り切れとなり、午後は入場される方が少なかったという状況で、また開催するときの課題と考えています。なお、両会場のバザーの売上金については、能登半島地震の災害義援金として寄付させていただきました。

会場設営、物品搬入は前日午後から行いましたが、センター職員、会員の皆様のご協力ですぐに短時間で終わることができました。終了後の後片付けも同様で、さすがマンパワーだなと感心したところです。

開催が決まってからの準備期間中は、センターの皆様にかかなりご負担をかけてしまいました。無事に開催することができ、センター職員の皆様のご協力に改めてお礼申し上げます。

令和7年度高齢者活躍人材確保育成事業実績一覧 (令和7年12月末現在)

| センター名 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 計 | |
|-------|----------|----------|----------|----------|------------|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|------------|-----------|----------|-----------|----------|----------|-----|------|-----|-----|------|---|-----|
| | | (公社) 能代市 | (公社) 横手市 | (公社) 大館市 | (公社) 由利本莊市 | (公社) 男鹿市 | (公社) 湯沢市 | (公社) 大仙市 | (公社) 鹿角地域 | (公社) 仙北市 | (公社) 美郷町 | (一社) 秋田市 | (一社) 北秋田地域 | (一社) にかほ市 | (一社) 潟上市 | (一社) 五城目町 | (一社) 三種町 | (一社) 羽後町 | 八峰町 | 八郎潟町 | 井川町 | 大潟村 | 東成瀬村 | | |
| 周知・広報 | 参加者数 | | | | 257 | | | 196 | | 196 | 196 | | | 257 | | | | | | | | | | | 453 |
| | 新規入会者数 | | | | 19 | | | 20 | | 1 | 5 | | | 3 | | | | | | | | | | | 48 |
| | 就業者数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| | うち派遣就業者数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 就業体験 | 一般（非会員） | 12 | 76 | 48 | 22 | 10 | 9 | 0 | 14 | 4 | 0 | 6 | 21 | 5 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 231 |
| | 会 員 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 新規入会者数 | 12 | 74 | 42 | 22 | 7 | 9 | 0 | 13 | 4 | 0 | 6 | 17 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 212 |
| | うち就業者数 | 11 | 61 | 37 | 19 | 4 | 9 | 0 | 12 | 3 | 0 | 3 | 14 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 179 |
| | うち派遣就業者数 | 5 | 33 | 15 | 8 | 0 | 5 | 0 | 5 | 1 | 0 | 1 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 81 |
| | 企業体験 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 協力会員数 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |

| 技能講習 | 講習名 (開催地) | 11月6日～7日 ハウスクリーニング（能代市） | 7月8日～9日 刈払機（横手市） | 8月7日～8日 刈払機（大館市） | 8月19日～21日 チェーンソー（由利本莊市） | 9月4日～5日 庭木剪定（男鹿市） | 11月20日～21日 パソコン（湯沢市） | 6月24日～25日 庭木剪定（大仙市） | 10月9日～10日 介護サポート（鹿角市） | | 6月10日～12日 チェーンソー（美郷町） | 10月21日～24日 介護送迎運転（秋田市） | 7月17日～18日 庭木剪定（北秋田市） | 9月9日～10日 庭木剪定（にかほ市） | 9月29日～30日 刈払機（五城目町） | 7月24日～25日 庭木剪定（潟上市） | | | | | | | 11月13日～14日 介護サポート運転（八郎潟町） | | 計 |
|------|--------------|----------------------------|---------------------|---------------------|----------------------------|----------------------|-------------------------|------------------------|--------------------------|--|--------------------------|---------------------------|-------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|--|--|--|--|--|--|------------------------------|--|-----|
| | 定員数 | 15 | 15 | 15 | 15 | 15 | 10 | 15 | 10 | | 15 | 10 | 15 | 15 | 15 | 15 | | | | | | | 10 | | 205 |
| | 開始者数 | 14 | 17 | 12 | 15 | 11 | 9 | 19 | 8 | | 17 | 8 | 9 | 17 | 8 | 9 | | | | | | | 6 | | 179 |
| | 修了者数 | 14 | 17 | 12 | 15 | 11 | 8 | 19 | 8 | | 17 | 8 | 9 | 17 | 8 | 9 | | | | | | | 6 | | 178 |
| | 新規入会者数 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | | | | | | | 0 | | 13 |
| | 就業者数 | 11 | 8 | 4 | 5 | 7 | 2 | 11 | 4 | | 10 | 2 | 8 | 9 | 4 | 6 | | | | | | | 3 | | 94 |
| | うち派遣就業者数 | 3 | 1 | 2 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | | 1 | 0 | 3 | 2 | 2 | 3 | | | | | | | 0 | | 23 |
| | 一般参加者数 | 2 | 8 | 7 | 8 | 2 | 7 | 10 | 4 | | 10 | 5 | 0 | 7 | 3 | 4 | | | | | | | 1 | | 78 |
| | 会員参加者数 | 12 | 9 | 5 | 7 | 9 | 2 | 9 | 4 | | 7 | 3 | 9 | 10 | 5 | 5 | | | | | | | 5 | | 101 |

| 新規入会者数計 | 12 | 75 | 43 | 41 | 7 | 10 | 23 | 13 | 5 | 8 | 7 | 17 | 6 | 1 | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 273 |
|---------|----|----|----|----|---|----|----|----|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|
|---------|----|----|----|----|---|----|----|----|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|

【事業目標】 321人

【新規入会者数】 273人

第21回シルバー人材センター全国女性代表者会議

(公社)横手市シルバー人材センター

事務局長 寺田 真紀子

全国女性代表者会議が令和7年10月23日（木）から24日（金）に、福島県喜多方市の喜多方プラザで開催されました。

全国から北は青森県、南は高知県までのシルバー人材センターの女性たち30人が集いました。県内からは、由利本荘市シルバー人材センターの小園智子局長と横手市シルバー人材センターの寺田が参加しました。

会議の進行は、全国シルバー人材センター事業協会の理事であり、喜多方市シルバー人材センターの理事長である藤本容子氏が務め、福島県連合会の山内芳夫会長と喜多方市の遠藤忠一市長の歓迎のご挨拶を頂きました。

次に全国シルバー人材センター事業協会の吉野彰一事務局長より「シルバー人材センターの現状と今後～女性活躍推進への期待～」について講演があり、特に①会員拡大について②魅力ある新たな就業機会の確保や新たな職域の開拓の必要性③仲間づくりや生きがい就業ができる仕組みづくりについて、お話しがありました。

その後4つの分科会に分かれ、それぞれの課題を出し合い、情報交換をしました。この分科会では、常務理事・局長と、理事長・副理事長と分かれていたので、より身近な話し合いが出来ました。「女性会員の仕事について」や「会員が楽しめるイベント等について」、「シルバー人材センターのイメージチェンジについて」など、日頃の悩みをお互い話し合いました。

その後は、会場を大和川酒造北方風土館昭和蔵に移動しての交流会があり、喜多方シルバー人材センター女性委員会の皆さんの踊りや福島県無形民俗文化財関柴町下芝彼岸獅子保存会の舞を見せて頂き、さらに話に花が咲きました。

2日目は、喜多方プラザで分科会の報告会があり、その後、喜多方市シルバー人材センターの「あねさま倶楽部」が手芸品を制作販売しているお店を見学しました。会員に質問したり、買い物をした後、喜多方市の子育て支援と介護・看護人材養成のための施設「アイデミきたかた」を見学し、名物の喜多方ラーメンを食べて終了となりました。

この二日間、ずっと大型バスで送迎して頂き、また喜多方市シルバー人材センターの職員皆様が、丁寧におもてなしして下さい、大変有意義で、大変楽しく過ごさせて頂きました。

シルボンヌinみやぎ 全国大会2025 笑顔がつくる未来～ありがとうと共に～

(公社)由利本荘市シルバー人材センター

事務局長 小園 智子

「シルボンヌinみやぎ 全国大会2025 笑顔がつくる未来～ありがとうと共に～」が11月20日（木）仙台市のメトロポリタン仙台を会場に開催され、参加させていただきました。シルボンヌ全国大会は全シ協が主催し今回で6回目となります。今回は（公社）宮城県シルバー人材センター連合会が企画・運営し、東北では初めての開催となりました。当日は、北は北海道から南は沖縄県まで、一般参加者とシルバー関係の会員・役職員あわせて642名が参加しました。

大会は全シ協の副会長でもあり、企画運営委員長の宇田秀子氏の開会挨拶で始まり、来賓の宮城労働局長 松瀬貴裕 氏からご祝辞を頂きました。

次に、落語家六華亭遊花氏が「なまって 笑って コミュニケーション～東北弁落語」と題して講演を行いました。六華亭遊花氏は岩手県出身で東北弁の独特な落語で、会場は笑いに包まれていました。

休憩を挟んで、「シルボンヌ活動紹介～伊達武将隊とともに～」があり、全シ協理事の白川由利枝氏がコーディネーターで進行、3センターが活動紹介をしました。最初は仙台市SCが伊達政宗とともに登場、趣味はシャンソンという会員が、清掃の仕事と趣味を上手に両立していることを発表しました。

2番目は鶴岡市SCの業務課長高橋佳子氏が女性会員2名を連れて片倉景綱と登場し、ひなまつり女子会の楽しそうな様子を写真を使いながら発表しました。

3番目は由利本荘市SCが支倉常長と登場し、事務局小園が女性会員の講習会やシルバーフェアの様子を写真や動画を流しながら紹介しました。会員の佐藤とよ子氏が障子・襖張りの仕事を始めたきっかけや、発注者に「きれいになった、ありがとう」の言葉をいただいて、やりがいにつながっていると発表しました。



続いて、白川コーディネーター、伊達武将隊と3センターが登場し、お互いに感想や質問をして、活動発表を終わりました。

その後、今大会の実行委員長、角田市SC常務理事の佐藤久美子氏がシルボンヌ宣言、全シ協会長による主催者挨拶、最後は伊達武将隊による演武で会場内を沸かせて締めくくりました。

今回参加させていただき、全国から集まったシルボンヌたちのエネルギーを感じ、「シルボンヌは地域を元気にする担い手」というシルボンヌ宣言を実感しました。各センターの事例も参考にしながら、会員拡大、特に女性会員拡大に取り組んでいきたいと考えております。

熊出没に向けた対応について

令和7年度の秋田県の熊被害は過去最高となり、住民の日常生活に大きな困難をもたらし、農作物の被害だけでなく、亡くなられた方やけがを負われた方も多数発生しており、被害に遭われた方には心よりお見舞いを申し上げます。

これまでも熊被害はありましたが、令和7年は今までの経験則が役立たないばかりでなく、出没数や出没場所もまさに異常な事態となりました。

シルバー会員に対する被害は確認されませんでした。会員の中には、農作物等の被害を受けた方もおられるものと推察しております。

また、一部のセンターからは、例年、請け負っていた冬囲いや草刈り等が実施出来なかったとの報告も受けております。

連合会では、これまで熊被害に対する対策について、本格的な議論を行ったこともなかったのですが、今年の出没状況を考えると、会員の安全確保に向けた対策を検討する必要があると考えています。

熊の出没可能性の高い場所の作業は実施しないことが一番ですが、今年のように出没件数が異常で、出没箇所も多岐にわたっていると場所の特定も極めて困難な状況にあります。

令和8年度の予測は難しいですが、里山や人間の居住区域に慣れた熊の一定の出没は避けられないだろうと思います。

しかし、地域の高齢化が進む中で、シルバー人材センターが仕事を受けないと他に請け負ってくれるところもないことから困窮する人も多発し、センターに対する信頼も大きく低下することも危惧されます。

これらのことを考慮して、連合会としては、2月に予定している「令和7年度第3回理事長・事務局長合同会議」において一定の考え方(対処方針)を示したいと考えております。

また、全シ協においても全国の状況を調査しており、秋田県からも情報等を提供しているところですが、本県以上に熊が出没している都道府県は無いので、県独自の方針策定が必要と思います。

対策方針の策定に当たっては、現場を熟知しているセンターの意見が何よりも必要であり、センターの皆様のお知恵をお借りしたいのでよろしくお願いします。



事務局業務日誌

主なもののみ掲載してあります。

- 10. 2 ◇第2回都道府県連合事務局長会議
- 10. 6 ◆理事長等役員・事務局長合同研修会
- 10.15 ◇就業支援事業確認(横手市SC)
- 10.22 大曲仙北地区シルバーフェア
- 10.27 監事監査
- 10.28 由利本荘市・にかほ市シルバーフェア
- 11.12 女性会員拡大対策検討委員会
- 11.13 理事長(会長)・事務局長合同研修
- 11.14 第二回理事長(会長)・事務局長合同会議

- 12.16 シルバー人材センター活用促進連絡会議
- 1. 22 ◇第3回都道府県連合会事務局長会議
- 1. 23 ◇安全就業指導員会議
- 1. 30 三役会議
- 2. 4 ◇都道府県連合会会長会議
- 2. 9 理事会
- 2.12 第3回理事長(会長)・事務局長合同会議

◇全シ協主催
◆東北シ連協主催

シルバー人材センター紹介動画のお知らせ

連合会ホームページに、これまでTV番組で放送された動画や、TVCMのバナーを設置しています。

当ホームページは、スマートフォンからでもご覧いただけますので、是非ご活用ください。



秋田県シルバー人材

検索



編 | 集 | 後 | 記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、昨年度のトピックといえば、やはりクマの出没が多発した件かと思います。特に秋田市内でこれほど出没するとは思ってもよらず、職場近辺でも出没があったことから、出退勤時は非常に警戒しながら帰宅しておりました。

被害に遭われた方のニュースを見ると、朝方の散歩や農作業時が多い印象を受けました。クマ対策として藪の草刈りが推奨されているため、今年もセンターへ多くの依頼があるかと思いますが、早朝の作業時には特に気を付けていただきたいと思います。

2月の第3回理事長・事務局長合同会議において連合会の方針を示す予定ですが、少しでもセンターと会員がいつも通り安心して就業できるよう、努めていきますので、皆様も会員への周知徹底をお願いします。(大山)

シルバー連合会 あきた No.88

○発行年月 令和8年1月

○編集発行 (公社)秋田県シルバー人材センター連合会
秋田市山王6丁目1-13 山王プレスビル8F
TEL 018(888)4680 FAX 018(888)4681

ホームページ [秋田県シルバー人材](#) [検索](#)